

ブランド戦略 自社経営の参考に

台湾の中小企業、大山乳業を視察

大山乳業の商品を興味深く見学する参加者
Ⅱ 28日、琴浦町保の大山乳業



ブランド力を生かす鳥取県内の企業から経営のヒントを探ろうと、台湾の中小企業の経営者らが28日、琴浦町保の大山乳業白バラ牛乳工場を視察。ブランド戦略の成功例を聞くなどし、

感し「自分らしさを表現して進んでいって」と呼び掛けた。

木下うたさん(10)は「七宝はとてもきれい。銀箔が柔らかくて切るのが難しかったけど、良くできたと思う」と笑顔で話した。

(渡辺暁子)

■本社HPに動画

チームが地域おこしに使用。授業の一環で同町職員のりについて話し合った

自社の経営の参考にした。

視察したのは、台湾の製造業や建築業、コンサルティング会社など19社合わせて24人。企業ブランディングを手掛ける「スターブランド」(東京都)が企画し、同社の村尾隆介取締役(46)が案内した。

工場に到着した一行は、牛乳の製造ラインを見学。担当者は、商品パッケージをそのままデザインしたグッズ開発の経緯や、メディア露出の必要性などを説明。村尾さんも「良い物を作りさえすれば売れる時代から、存在感を示すことが必要な時代になっている」と力を込め、参加者らは熱心に耳を傾けた。

牛乳を製造販売する「鮮乳坊」の郭哲右さん(9)は